

品番 **LGW46010 LGW46011**

ランプは別売です。適合ランプは 裏表紙「仕様」をご参照ください。

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。
LEDフラットランプには、取扱説明書(保証書付)が付属されております。LEDフラットランプの取り扱いや保証とアフターサービスについては、LEDフラットランプ付属の取扱説明書をご確認ください。

工事店様へ

■施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。
■施工説明に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告

■取付場所

●次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- ・くぼ地等の水のたまる場所 ×
- ・埋め込む ×
- ・傾斜した場所 ×
- ・土壌のやわらかな場所 ×
- ・コンクリートで固める場所 ×
- ・スパイクが最後まで差し込めない場所 ×
- ・草、木などが成長して器具がおおわれたり、落ち葉がたまるような場所 ×
- ・浴室などの湿気の多い場所 ×

◎この器具は防雨型、据置取付専用です。

●車両の通行する場所には使用しない
器具破損による火災、感電、不点のおそれがあります。

■電源コード

- 電源コードを切断しない
感電、火災のおそれがあります。
- ◎消灯時に器具内外が一時的な気圧差により、電源コード切断面から器具内に水が侵入するおそれがあります。
- 電源線を破損するようなことはしない
(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたり、ステーブルなどで固定したりしない)
傷んだまま使用すると、感電、ショート、火災のおそれがあります。
- ◎電源コードの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■その他

- 交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。
- 器具の取り付けは説明書に従い確実に
取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
- 接続ボックスへの入線部は、付属のケーブルグランドを使用すること
浸水による感電のおそれがあります。



分解禁止

警告

■その他



禁止

- アルカリ系洗剤は使用しない
強度低下による破損のおそれがあります。
- 通気穴に故意に水をかけたり、塞いだりしない
感電、不点の原因となります。
- 調光器と組み合わせて使用しない
調光機能付きスイッチなどと組み合わせて
使用すると、火災のおそれがあります。



必ず守る

- 電源線と口出し線の接続は接続ボックス内
で確実に
スリーブなどで確実に接続し、自己融着テープ、
絶縁テープで確実に絶縁・防水処理を施してくだ
さい。(内線規定1335-7~9に準ずる)
不備があると、火災、感電のおそれがあります。
- ランプは適合のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、
火災のおそれがあります。
- カバーは確実に取り付ける
ねじ込みが不完全な場合、浸水による感電のおそれ
があります。

注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。設置して10年
経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は
進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、
感電、落下などに至る場合があります。
- ◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき
自主点検してください。
- ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。
- 積雪地域でのご使用の場合は、積雪期間、
雪に埋もれないように除雪する
器具破損の原因となることがあります。
- 蹴りやつまづきが起こりにくい場所へ設置する
施工に不備があると、器具破損、けがの原因とな
ることがあります。
- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を
使用する
けがのおそれがあります。



接触禁止

- 点灯中や消灯直後は光源やその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。
◎お手入れは電源を切り、光源やその周辺が冷めて
から行ってください。



禁止

- 温度の高くなるものの近くに取り付けない
火災の原因となることがあります。
◎ガス機器やその排気筒の近くに取り付けしないでください
- 電源コードをコンクリートや土で埋めない
コードが損傷し、火災、感電の原因となること
があります。
- 器具に直接日光が当たる状態で点灯させない
温度上昇によるランプ短寿命や一時的な明るさ低下、
不点の原因となることがあります。
- LEDを直視しない
目の痛みの原因となることがあります。
- 器具に振動や衝撃を与えない
器具破損による火災、感電、不点の原因とな
ることがあります。

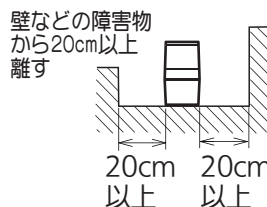
施工前のご確認事項

- EEスイッチ、タイマースイッチなどの適合スイッチ及び接続台数は、以下のWebサイトよりご確認頂けます。

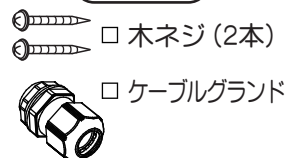
■EEスイッチ、タイマースイッチなどのLED照明器具接続台数表

<https://www2.panasonic.biz/jp/lighting/home/series/flat-lamp/yufagi/pdf/tekigouswitch.pdf>

- 周囲（壁など）から20cm以上離して取り付けてください。
指定距離より近いと取付ネジの着脱ができません。



付属部品



付属部品はテープで
スパイクに固定しています

施工前のご注意

- ・器具の取り付けは、手袋など保護具を使用してください。

施工前のご準備

- ・取付ネジ（2本）を取り外し、スパイク部を外す。

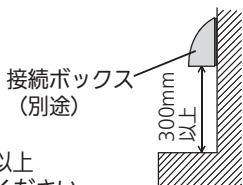
各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

1 接続ボックス（別途）を壁面に取り付ける

- ・施工は接続ボックス（別途）
の施工方法を参照ください。

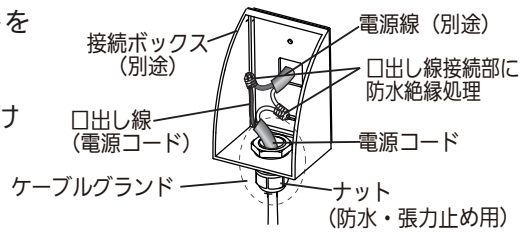
接続ボックスは、
地面より300mm以上
あけて取り付けください。



2 口出し線に電源線（別途）を接続する

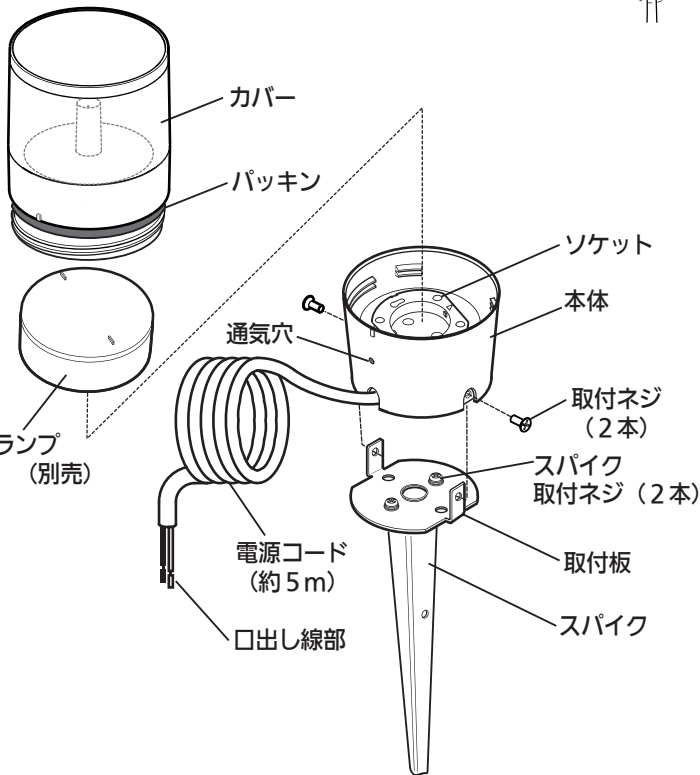
- ・接続ボックスに付属のケーブルグランドを確実に取り
付けてください。
- ・ケーブルグランドに電源コードを通し接続部をスリーブ
などで結線後、自己融着テープを巻いてから、絶縁テープ
を巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理を行ってください。
(右ページへつづく)

- ・結線後ケーブルグラウンドのナットを締め付けてください。(防水・張力止めのため)
- ・接続ボックスのカバーを取り付けてください。



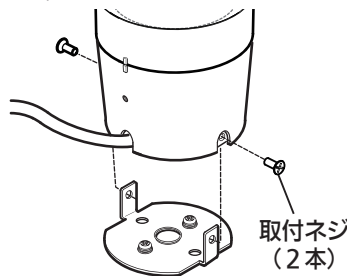
警告

接続ボックスへの入線部はケーブルグラウンドを使用すること必ず守る 浸水による感電のおそれがあります。



4 取付ネジ(2本)で器具を取付板に取り付ける

- ・器具を取付ネジ(2本)で取付板に取り付けてください。(推奨締付トルク 0.4N・m)

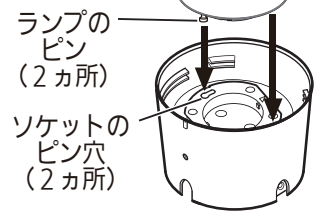
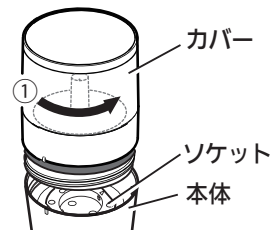


警告

取付板を器具に取り付ける際、電源コードを傷つけないよう必ず守る 取り付ける 感電、ショート、火災のおそれがあります。

5 ランプを取り付ける

- ①カバーを矢印方向に回し、本体から外す。
- ②ソケットのピン穴にランプのピンを入れる。

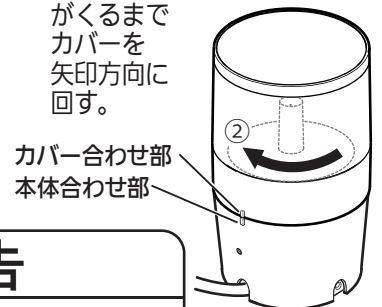
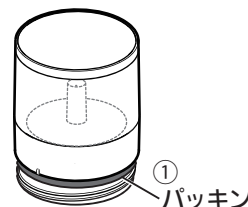


- ③カチッと音がするまでランプを矢印方向に回し、確実に取り付ける。(回転角度 約15度)



6 カバーを取り付ける

- ①パッキンがカバーのネジ部の根元まではまっていることを確認する。
- ②カバーを本体にねじ込み、本体合わせ部にカバー合わせ部がくるまでカバーを矢印方向に回す。

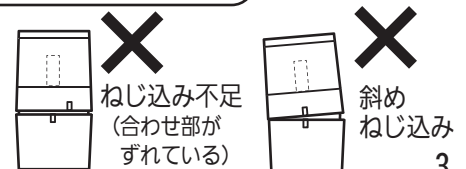


警告

カバーは確実に取り付ける 締め付けが不完全な場合、浸水による必ず守る 感電のおそれがあります。

注意

右記のようなカバー取り付けをしない

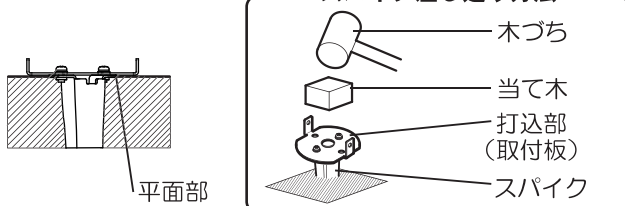


3 取付板を取り付ける

<地面(土)へ施工する場合>

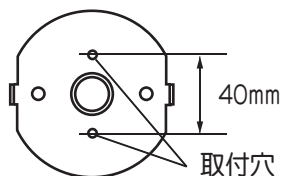
地面(土)にスパイクを差し込む
スパイクは取付平面部まで差し込んでください。
土が固くて差し込みにくい場合は、打込部にあて木を当てて木づちなどでたたいて差し込んでください。
取り付け後にスパイクが十分に固定されていることを確認してください。

スパイク差し込み方法



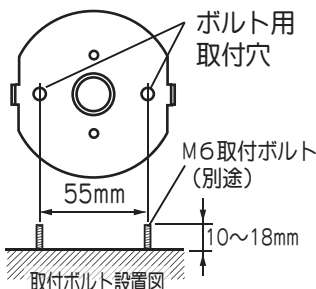
<ウッドデッキへ施工する場合>

- ①スパイク取付ネジ(2本)を取り外す
- ②木ネジ(2本)で取付板をウッドデッキに取り付ける
取り付け後、十分に固定されていることを確認してください。(取付穴はスパイク取付用ネジ穴を使用します)



<コンクリートへ施工する場合>

- ①M6取付ボルトを55ミリピッチに施工する。
- ②スパイク取付ネジ(2本)を取り外す
- ③六角ナット(2個・別途)、平座金(2個・別途)で取付板を取り付ける。
取り付け後、十分に固定されていることを確認してください。



ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプの明るさが低下するとランプの寿命です。ランプを交換してください。
- 交換ランプは、取り外したランプの背面表示を確認ください。
- パナソニック製ランプとの交換を推奨します。同じ種類、ワット数のランプでおすすめ以外のものを使用された場合、短寿命・故障の原因となります。また、保証の対象外となります。
- ご使用以外のランプに交換される場合は、器具に適合するランプであることをご確認ください。適合するランプは、適合ランプ表を確認ください。

ランプ交換方法

- (1)カバーを取り外す
・カバーを矢印方向に回して外す。
- (2)ランプを取り外す
・カチッと音がするまでランプを矢印方向に回す。(回転角度約15°)



- (3)新しいランプを取り付ける
- (4)カバーを取り付ける
- ※ランプ及びカバーの取り付け方は、「各部のなまえと取り付けかた」3ページ 5 6 をご覧ください。

お手入れについて

安全のため、電源を切ってから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- ランプはバツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- ランプを交換しても点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。
- ランプの機能に関するお取扱いや仕様は、ランプの取扱説明書をご確認ください。
- カバー取り付けの際、カタカタと音が鳴ることがあります。故障ではなく、使用に問題ありません。

【調光器対応タイプのランプ使用時の留意点】

- 器具の構成上调光操作はできません。入切（ON/OFF）のみでご使用ください。
- ### 【周囲の影響】
- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
 - 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

仕様

本体の品番をご確認いただき、品番にチェックしてください

本体品番	カバー仕様	使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	口金	使用環境
<input type="checkbox"/> LGW46010	スモーク	AC100V	50/60Hz共用	※ 7.7W	※ 0.13 A	GX53-1	屋外用
<input type="checkbox"/> LGW46011	つや消し						

※消費電力、入力電流は組み合わせ可能な最大定格のランプを使用した場合です。

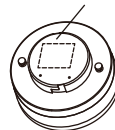
■適合ランプ表

	適合ランプ（別売） LDF8まで
LEDフラットランプ φ70 口金：GX53-1 外径：70mm	LLD (2000・4000・2000M・4000M) (L・V・N) (CE1・CB1) LLD (2020・3020・2020M・3020M) (L・V・N) (CE1・CB1) LLD (2000・4000) (1・2・3・4・5) CQ1 LLD 2020 (6・7) CM1、LLD (2000・2020) LCT1、LLD (3020・4000) (L・N) CT1

- ランプの寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）ランプの寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間、または全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。
- ランプ、および器具本体の取扱説明書をよくお読みください。
- ランプの取扱説明書には保証書が付いております。大切に保管してください。
- ランプの種類はランプの背面表示で確認ください。
- 使用ランプと異なるランプと交換される場合、壁スイッチやライトコントロールなどの適合を必ず確認のうえ交換してください。
- 最新の適合ランプ情報は、Webサイトをご参照ください。

■LEDフラットランプ適合サイト <https://www2.panasonic.biz/jp/lighting/home/tools/search/flat-lamp/>

ランプ背面表示



保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名 () -
電話 () -
お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用
部品代 部品および補助材料代
出張料 技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

- 製品名 住宅用照明器具
- 品番 上記「仕様」をご参照ください
- 故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 ライティング事業部

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2023-2024